

東亜大学との交流事業
Research Experience in University of Hyogo
歓迎会 (Welcome party) 報告書

2015年8月21日 18:00より 理学部キャンパス 中庭にて

本年度交流事業では、東亜大学より15名の学生・院生（10名は Dep. of Chemistry ; 5名は Dep. of Biology）と2名の教授（Prof. Song, Dep. of Chemistry; Prof. Kang, Dep. of Biology）を迎え活気ある事業を行うことができました。研究レベルでの交流に加えて、同窓会のご援助にて開催できています。歓迎会は交流をさらに深めるためになくはならないイベントとなっています。

東亜大学の学生は物質理学9研究室そして生命理学5研究室に配属され、ほぼ半数の研究室が直接、交流事業に参加しました。例年は、来日初日の互いにまだ初対面のなかで歓迎会を行っていましたが、今年は、初日の到着が夜遅くなるということで、2日目の夕方に開催しました。午前中は、ポスター発表を行い、また、午後からは配属先の研究での体験実習を始めていましたので、歓迎会開始前になると、研究室のメンバーや先生と一緒に会場に集まってきました。総勢約70名が集まり、学生同士、また教員とも BBQ を楽しみながら互いに歓談し、夜8時半頃まで交流を深めていました。締めのご挨拶として Song 教授より、感謝のお言葉をいただきました。

英語での交流で抵抗感もあったかと思いますが、2日目に開催したことも有り、訪問先の学生との会話はもちろんのこと、他研究室との学生とも一緒になり、長い時間にわたり交流を深め、貴重な体験ができたと思われます。また、物質理学と生命理学の多数の研究室の学生が一緒になって集う行事は他にはなく、この歓迎会は理学部全体に関わる学生にとって大切な行事となっております。理学部同窓会からのご援助に改めましてお礼申し上げます。

2015年 交流事業責任者 西谷秀男









